

『専門看護師・認定看護師を積極的に活用した中堅看護師教育のための院内認定看護師教育プログラムシステム構築の取り組み』 に対するご協力のお願い

研究の目的と意義	当院に在籍する専門看護師（CNS）11名、認定看護師（CN）32名を積極的に活用した中堅看護師教育のシステムを確立し、教育成果を挙げることができたため報告する。
研究の方法	TENP（Tobu Expert Nurse training Program：TENP）の立ち上げから、プログラム運用方法、受講者数やアンケート結果を用いて、活動報告とする。
対象者	2022年度・2023年度・2024年度にTENPを受講された方
利用する試料/情報	プログラム受講後のアンケート結果 （講義に対する満足度・評価、研修転移可能性）
利用する試料/情報の取得方法	すでに集計されたプログラム修了時のアンケート結果
利用する試料/情報の管理責任者・住所	済生会横浜市東部病院 院長 〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1
研究組織	当院単独研究
試料/情報の院外提供	提供なし
結果公表	第29回日本看護管理学会学術集会学会で発表予定
研究参加拒否・同意撤回	すでに集計されたアンケート結果を用いるため、同意は撤回できませんのでご了承ください。
当院研究責任者	・ 当院の研究責任者の所属/職名/氏名を記載する。 済生会横浜市東部病院 ICU/看護師/二瓶啓徳
問い合わせ先	〒230-8765横浜市鶴見区下末吉3-6-1 電話045-576-3000(代表) 済生会横浜市東部病院 ICU/二瓶啓徳